

延辺朝鮮族自治州概況



延辺・防川からみた中朝国境

2018年9月

日本貿易振興機構（ジェトロ）大連事務所

目次 Contents

1. 地域の概況 (Page 1)
 - (1) 地理
 - (2) 気候
 - (3) 基礎データ

2. 経済概況 (Page 3)
 - (1) 主要経済指標
 - (2) 直接投資
 - (3) 貿易

3. 投資環境 (Page 4)
 - (1) 物流インフラ
 - ① 港湾
 - ② 鉄道
 - ③ 道路
 - ④ 空港
 - (2) 人材
 - ① 労働力
 - ② 日本語人材
 - ③ 地区ごとの平均月間給与、最低賃金

4. 関連サイト (Page 6)

1. 地域の概況

(1) 地理

- ・位置：吉林省の東部、中朝三国地帯に位置し、日本海に面している。
東はロシアの極東地区、南は図們江を隔てて北朝鮮の咸鏡北道と両江道に接する。
(日本の北海道と同じ緯度)
- ・面積：4.27万平方キロ(吉林省の約4分の1、日本の約10分の1)
- ・地形：西が高く、東が低い。
- ・国境線：768.5キロ(うち、対朝国境線が522.5キロ、対口国境線が246.0キロ)

(2) 気候

- ・気候：中温帯湿潤性モンスーン気候で、四季が明確。
- ・年間平均気温：2°C~6°C 最高：34.0°C~36.6°C、最低：-23.1°C~-34.9°C
- ・年間平均降水量：647.8~899.9ミリ

(3) 基礎データ

- ・州都：延吉市
- ・人口：210.1万人(うち、非農業人口145.7万人)(2017年)
- ・民族：朝鮮族36.04%
- ・行政区画：6市2県

延辺州の行政区分



(出所) 朝鮮族ネット ウェブサイト

延辺朝鮮族自治州(琿春市)の日本の姉妹都市

中国側	日本側	締結日
琿春市	鳥取県境港市 (http://www.city.sakaiminato.lg.jp)	1993年10月13日
琿春市	新潟県上越市 (http://www.city.joetsu.niigata.jp)	1996年4月29日

- ・ 在留邦人数：59 人（3 ヶ月以上滞在の人）（2017 年 10 月 1 日現在）
- ・ 日本人組織：延辺日本人会（2006 年 4 月に発足）
- ・ 政治・行政機関
 - 書記：姜治瑩
 - 州長：金壽浩
 - 副州長：馮喜亮、千海蘭、劉東柏、石好勇、韓先吉、朴学洙、馮濤、周金星
 - 秘書長：蘇慶良

自然資源が豊富に存在

【林業】

- 中国有数の林業基地の一つであり、森林面積は 324.6 万ヘクタール、森林被覆率は 80.8%、活立木の貯蓄量は 4.1 億立方メートル。
- 特産物資源が多い。野生食用植物は約 1,460 種類、そのうち、薬用植物は約 800 種類に達し、食用可能な菌類、山菜が広く分布している。かつ、野生動物は 550 種類に及ぶ。
- 同州の人参、鹿茸、テンの皮は“中国東北地方の三つの宝”と言われている。また、延辺の万年茸、米、煙草葉、リンゴ梨、黄牛などは国内外にその名を知られている。

【鉱山】

- 地下鉱山が豊富で既に金、石炭、石灰石、鉄、モリブデン、タンブステンなどが発見されている。
- 石炭の埋蔵量は、9.1 億トン、鉄鉱石の埋蔵量は 2.5 億トンに達する。

【水資源】

- 境内は図們江、松花江、牡丹江、綏芬河といった四大水系があり、大小の河流が 487 本と、水資源が豊富。年間流域総量は 173.6 億立方メートル。
- 長白山のミネラルウォーター資源が豊富で、既に約 80 カ所の水源地が発見されており、豊富な備蓄量、多様な種類、優良な生態環境などの特徴がある。国内の多くの飲料水メーカーが進出し、水資源を活用している。

【観光】

- 中国十大名山の一つである「長白山」、中、口、朝三国国境観光、朝鮮族民俗観光が有名。長白山観光用空港も 2008 年 8 月から開港している。

2. 経済概況

(1) 主要経済指標

2017年の主要経済指標

マクロ項目	統計項目	単位	2017年	伸び率(%)
GDP	GDP総額	億元	927.6	3.3
	うち第一次産業	億元	69.2	2.9
	うち第二次産業	億元	424.9	1.3
	うち第三次産業	億元	433.5	5.5
	一人当たりGDP	元	43,943	4.2
工業	規模以上の工業付加価値額	億元	-	1.6
国内投資	固定資産投資総額	億元	727.9	▲3.5
消費	社会消費品小売総額	億元	560.0	5.4
	都市部住民一人当たり平均可処分所得	元	24,766	6.4
	農村部住民一人当たり平均可処分所得	元	10,401	7.5
物価	消費者物価指数	%	2.3	-
失業	失業率	%	2.3	-
貿易(注)	貿易総額	億元	143.7	6.8
	うち輸出総額	億元	65.4	▲2.9
	うち輸入総額	億元	78.3	16.6
対内直接投資	投資件数(契約ベース)	件	-	-
	投資額(契約ベース)	億ドル	-	-
	投資額(実行ベース)	億ドル	-	-

(出所) 延辺朝鮮族自治州統計年鑑、延辺朝鮮族自治州統計公報(2017)

(2) 直接投資

対内直接投資の推移

(単位: 件、万ドル、%)

年次	契約ベース				実行ベース	
	件数	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
2012年	34	▲33.3	1,348	▲94.5	12,342	22.1
2013年	34	0.0	1,048	▲22.3	13,616	10.3
2014年	38	11.8	23,279	21.2	15,302	12.4
2015年	20	▲47.4	8,205	▲64.8	17,023	11.3
2016年	32	60.0	8,622	5.1	18,472	8.5

(出所) 延辺朝鮮族自治州統計年鑑

(3) 貿易

貿易額の推移

(単位：億ドル、%)

年次	総額		輸出		輸入	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
2013年	26.7	29.4	22.1	28.8	4.6	32.4
2014年	21.2	▲20.4	15.9	▲28.1	5.4	16.8
2015年	20.4	▲4.1	12.2	▲28.1	8.1	51.4
2016年	20.4	0.1	10.2	▲16.4	10.2	25.9
2017年(億元)	143.7	6.8	65.4	▲2.9	78.3	16.6

(出所) 延辺朝鮮族自治州統計年鑑、延辺朝鮮族自治州統計公報(2017)

主要国・地域別統計

(単位：億ドル)

年	2014年			2015年			2016年		
	合計	輸出	輸入	合計	輸出	輸入	合計	輸出	輸入
合計	21.2	15.9	5.4	20.4	12.2	8.1	20.4	10.2	10.2
ロシア	4.0	3.3	0.6	3.8	2.1	1.7	2.7	0.7	1.9
韓国	2.3	1.8	0.5	2.7	2.2	0.5	2.6	2.1	0.4
日本	1.8	1.7	0.1	1.3	1.1	0.2	1.2	1.0	0.2
米国	1.4	1.2	0.2	1.4	1.2	0.2	1.1	0.9	0.2

(出所) 延辺朝鮮族自治州統計年鑑

3. 投資環境

(1) 物流インフラ

① 港湾

延辺には港がないが、国境地域にはロシアのポシェト港、ザルビノ港、ウラジオストク港、ナホトカ港、東方港(VOSTOCHNY)、北朝鮮の羅津港、清津港がある。「借港出海(港を借りて海にでる、の意)」により、これまでに延辺から(1)北朝鮮の羅津港経由で韓国の釜山港、(2)ロシアのポシェト港経由で日本の秋田港、(3)ロシアのザルビノ港経由で韓国の束草港、と三つのルートで海上貨客輸送航路が開通した。しかし、ポシェト港経由の秋田航路は物流量不足などの理由ですでに閉鎖され、羅津港経由の釜山航路は、09年に南北関係の緊張化に伴いストップしている。

11年8月、ザルビノ港経由で韓国の釜山港、日本の新潟港につながる航路の開通式がザルビノ港で開催されたが、定期運航はまだ実現されていない。吉林省が日本海に出る出口を確保するために、吉林省長吉図国際物流集団とトロイツァ港有限公司は、10年8月にザルビノ港国際合併有限責任会社を設立し、中ロ共同でザルビノ港の整備に取り組んでいる。

11年1月からは、琿春圏河税関から羅津港経由で中国の南方地域に石炭を輸送する取組が始まった。12年5月8日現在、7回にわたって上海、寧波、常州に10万4,000トンの石炭を輸送している。その後は石炭価格の下落および北朝鮮国内の元汀里-羅津港間の道路整備により、定期輸送が実現できていない。中国税関総署は14年2月、羅津港経由で中国の南方地域に輸送する目的港と貨物種類の増加、復路の貨物輸送などについて許可した。目的港は、従来の上海港、浙江省の寧波港のほか、広東省の黄埔港、汕頭港、福建省の泉州港、海南省の洋浦

港が加えられ、輸送貨物は、従来の石炭に加えて、食糧、木材、黄銅が加えられた。15年中にスタートしたが、対朝制裁によりストップしている。

②鉄道

図們から長春、瀋陽、大連、ハルビン、北京などへは、特急または快速列車が運行している。

また、遼寧省丹東市と吉林省通化市を結ぶ「東北東部鉄道」が12年9月に全線開通した。北朝鮮とロシアに隣接する東北三省の東部（遼寧省の丹東、吉林省の通化、図們、黒龍江省の牡丹江など）を貫く輸送網で、全長1,380キロ。

更に、吉林市から琿春市までの高速鉄道が10年10月に着工した。新設する鉄道の全長は360キロ、15年に竣工した。既存の長春市から吉林市までの高速鉄道につながり、全線を約3時間で結ぶ。

③道路

長春～琿春までの高速道路が10年9月に全線開通した。

また、延吉からロシア、北朝鮮までの直通道路もある。琿春から「圈河」中朝国境までは2000年に完成した二級道路（注）で、全長39キロ、琿春から「長嶺子」中朝国境までは1993年に完成した二級道路で、全長14キロ。

（注）中国の道路は高速、一級～四級と、五つのレベルに分けられる。一級道路の年間予定流通量は15,000～30,000台、二級道路の年間予定流通量は3,000～7,500台。

④空港

延吉に国際空港があり、国内の長春、瀋陽、大連、北京、青島、上海、煙台、広州、牡丹江、日本の大阪、韓国の仁川までの路線がある。

（2）人材

①労働力

延吉は“教育の郷”とも言われ、全国的に見ても非常に教育水準の高い地域とされる。その基盤を支えるのが国家の重点高等学校に指定されている延辺大学である。大学の在校生数は約2万3,000人（18年4月末現在）。その他、中等専門学校が24校あり、在校生数は約8,800人（2016年末現在）ある。

②日本語人材

同州は、人口の割には日本語人材が比較的多いといわれる。これは、朝鮮族が多く居住していることと関係している。朝鮮族の多くは、中国語とハングル（韓国語）を母語としており、また韓国語の文法と発音が日本語の文法と比較的似通っていることから、日本語の学習人口が多い。さらに歴史的な背景もあり、日本語を話すことができる者が比較的多く存在する地域だといえる。

さらに同州の市場規模が限られているため、積極的に外国語を学び、外資系企業や海外に出て仕事を求めるケースが多く、こうした人々の大半は、韓国系企業や日系企業を選んでいる。同州の高校では、最近まで第2外国語として日本語教育を行っていたこともあり、ほかの地域と比較すると、流暢な日本語を話す人材が多く存在する。外国関連部局の政府関係者の大半が日本語を解するため、通訳が不要な場合も多い。

また、日本語を勉強したことがなくても、韓国語の素養がある場合、日本語の基礎教育を短期間集中して実施すれば、1カ月ほどで日常会話レベルに達する、と多くの日系企業関係者が口を揃える。同地域で、日本語の高等教育を担っているのは延辺大学であり、同大学の日本語学

科では、多くの卒業生を輩出している。最近では、人材不足に悩む IT・ソフトウェア分野を中心に、同大学の卒業生の就職斡旋に相談にくる現地進出日系企業が増加しているという。

③地区ごとの平均月間給与、最低賃金

吉林省各都市の平均月収、最低賃金

(単位：元)

都市名	平均月収 (2016 年)	最低賃金
延吉市	4,080	1,580
琿春市	3,898	1,580
図們市	3,648	1,480
敦化市	3,679	1,480
龍井市	3,664	1,480
和龍市	3,621	1,480
安図県	3,529	1,480
汪清県	3,890	1,480
長春市	5,579	1,780
瀋陽市	5,620	1,620
大連市	6,147	1,620

(注) 最低賃金の実施開始日は2017年10月1日(瀋陽市、大連市は2018年1月1日)。

なお、最低賃金は同地区の最も高い賃金水準を表示。

(出所) 各種報道を基に作成

4. 関連サイト

	名前	HP
日本語サイト	朝鮮族ネット	http://www.searchnavi.com/~hp/chosenzoku/index.html
	延辺日中文化交流センター	http://yanbian-city.in
	延辺日本人会	http://yanbian-city.in/event/event.htm
中国語サイト	延辺州政府 HP	http://www.yanbian.gov.cn/
	琿春示範区網	http://www.hunchunnet.com/

2018年9月作成

作成者 日本貿易振興機構（ジェトロ）大連事務所
〒116011 中国・遼寧省大連市中山路147号 大連森茂大厦19楼
電話：+86-411-8360-9418

Copyright© 2018 JETRO, All rights reserved.